

回答者の政党名（所属政党）	選挙区	候補者氏名
太田 秀子	日本共産党	東区
問 1 - 1 障害者の地域移行を進めるために必要な障害福祉サービスの充実について		
充実することが必要である		
問 1 - 1 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください		
障害者権利条約第19条の自立生活条項の具体化へ、公的責任を明確にした「地域生活の実現」を障害者政策の柱として、障害福祉サービスの拡充をすることが必要です。		
問 1 - 2 「重度障がい者に必要な在宅介護のあり方に関する意見書」を再検証し、その内容を計画的に実施することについて		
再検証して計画的に実施する		
問 1 - 2 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください		
当事者の参加と意見の反映は大前提です。約半数が当事者で構成される検討会の提言と、異なる内容であってはなりません。改善に向けて再検討すべきです。		
問 1 - 3 「重度訪問介護の非定型による支給決定等事務の手引き」の見直しについて		
見直しが必要である		
問 1 - 3 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください		
現場の声にそくしたかたちでの見直しが必要と考えます。		
問 1 - 4 共同生活援助入居者が一時帰宅したときの訪問系サービスの利用について		
一定の要件のもと利用可能とする		
問 1 - 4 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください		
国や他自治体が一定要件のもと、認めるものを札幌市が認めないならば、障害者福祉の後退です。利用できるよう改善すべきです。		
問 1 - 5 「医療型障がい児入所施設・療養介護」のショートステイ利用等の緊急を要するサービスと障害者手帳の未交付にともなう利用制限について		
必要な場合は利用可能とする		
問 1 - 5 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください		
手帳の所持を必須として緊急保護が遅れるようなことがあれば、本来のサービスの主旨に外れます。必要な場合の利用は認めるべきです。		
問 1 - 6 居宅介護（家事援助）等の業務に含まれる「育児支援」の取扱いについて		
育児支援を実施する		
問 1 - 6 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください		
国において認めているのに、札幌市で利用できないのであれば不合理です。改善すべきです。		
問 1 - 7 障害児とその家族に対する支援について		
支援を充実する		
問 1 - 7 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください		
人権を保障する立場に立ち、個別の生活実態を考慮して拡充するよう求めます。		

問 2-1 障害の有無、種別、程度により分け隔てる特別支援教育から、障害に応じた支援を確保することで、分け隔てないインクルーシブ教育への転換を計画的に進めることについて

計画的に進める

問 2-1 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください

誰もが教育を受ける権利を奪われない環境整備を不断に追及すべきです。

問 2-2 本人・保護者の意見の尊重と地域の普通学校への入学の可否について

入学を拒否しない

問 2-2 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください

地域の学校への入学について一、律拒否はとらないようにすべきです。どの普通学校でも就学できるよう環境を整備すべきです。

問 2-3 地域の普通学校への入学にあたっての合理的配慮の公的責任による確保について

公的責任として確保する

問 2-3 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください

すべての学校で合理的配慮が提供できるよう、支援のための教員など人員の拡充や、学校設備のバリアフリー化も求めます。